

被害者でもある私からあなた様にお願いがあります！

空き巣は一度「入られた」だけで、本来「枕を高くして寝られる安心の家」を帰宅するのも「不安」になる「家」に変えてしまいます。

実に多くの方が被害にあって初めて防犯対策を怠った事を後悔します。このご時世の中、どの家も「絶対に安心」ということは誰も保障してくれませんし、そんな虫の良い話は何処にもありません。

自分の身は自分で守る！その自己防衛の気持ちが何より大切なのです。「私の家に限って・・・」そんな考えは今すぐ捨てて、どんな小さな事でも結構です、防犯に対する始の1歩を踏み出して下さい。

あなた様の行動は極めて重要です、なぜならあなたの小さな行動の1つ1つが町全体の安全に繋がっていくからです、1件でも被害を減らし少しでも安全な町を作っていくためにあなたの行動は絶対に必要不可欠な事なのです・・・。

その2、小さな段差にも危険は潜んでいるのです。

注意して下さい！！60歳以上の中老年の方！小さな段差は本当に危険なんです！

寝たきりになっている人のきっかけの内、一番多いのは転倒による事故だと言われています。ちょっとつまずいて、そのままドンと倒れる。

気が付けばベットの上！

今までの幸せだった生活が一瞬の内にひっくりかえり、いつまでも寝たきりの生活をする事になってしまいます。

「めんどくさいよ・・・」「忙しいからな～」私もそう思います、きっとあなたもそうでしょう。だけど実際介護をする立場にたってみると、あのとき後回しにした事を腹立たしくさえ思うのです。

今、街中の公共施設の設計は当たり前のようにバリアフリー設計(段差を無くした安全設計)となっています。

そう！一般の住宅もバリアフリー化しつつありますよね。しかし、お庭は・・・？ほとんどそんな事は配慮されていません！

それはなぜ??

